

## 平成30年度「屋外タンク実務担当者講習会」開催案内

### 危険物保安技術協会

昭和52年(1977年)の消防法改正により、特定屋外タンク貯蔵所の基準が大幅に整備され、開放点検等が義務付けられ既に40年以上が経過しました。この間、地震災害や設備の経年劣化等が要因となり、火災、爆発、流出等の事故が何度となく発生しましたが、その都度、これらの事故を教訓とし屋外貯蔵タンクの技術基準が見直され、安全対策等の整備が進められてきました。

また、近年、高度経済成長期に建設された屋外タンク貯蔵所などは、老朽化が進み維持管理のあり方が課題となっており、さらにソフト面では、保安の確保や技術の伝承が重要な課題となっております。

本講習会では、これらの課題を踏まえ、技術基準の重要性と安全を重視した維持管理のあり方に焦点を当て、事例等に基づいた実務的な要素を取り入れ、適切な審査等に関する知識・技術の習得を目的とし、下記のとおり開催いたします。

#### 記

#### 1. 主催

危険物保安技術協会

#### 2. 協賛

全国消防長会、石油連盟、石油化学工業協会、日本非破壊検査工業会

#### 3. 開催日時及び場所等

##### (1) 札幌会場

ア. 日 時：平成30年11月2日(金)

イ. 場 所：北海道自治労会館(3階中ホール) TEL: 011-747-1457  
札幌市北区北6条西7丁目

ウ. 定 員：150人

##### (2) 大阪会場

ア. 日 時：平成30年11月9日(金)

イ. 場 所：大阪科学技術センター(8階大ホール) TEL: 06-6443-5324  
大阪市西区靱本町1丁目8番4号

ウ. 定 員：200人

##### (3) 北九州会場

ア. 日 時：平成30年11月16日(金)

イ. 場 所：毎日西部会館(9階ホール) TEL: 093-541-3031  
北九州市小倉北区紺屋町13番1号

ウ. 定 員：200人

#### (4)東京会場

ア. 日 時：平成30年11月30日（金）

イ. 場 所：A P市ヶ谷（8階Aルーム）（TEL：03-3511-3109）

千代田区五番町1丁目10番

ウ. 定 員：190人

※会場案内は別図参照

※各会場とも 10:00～16:50

#### 4. 受講対象者

主に、屋外タンク貯蔵所を保有する事業所、タンクメーカー、非破壊検査会社及び消防機関等の屋外タンク貯蔵所に係る業務に携わる方を対象としていますが、特に限定はいたしません。

#### 5. 受講料

15,120円（危険物総合情報システム登録者（有料利用）は、割引料金となりますので8.（3）連絡先までお問合せください。）

\*テキスト代・消費税込み。

#### 6. 開催プログラム

時 間	内 容	講 師
9:30～10:00	受 付	
10:05～16:50	(1) 屋外貯蔵タンクに係る技術基準の概要	危険物保安技術協会 タンク審査部
	(2) 基礎・地盤の概要と維持管理に係る留意事項	危険物保安技術協会 土木審査部
	(3) 屋外貯蔵タンク本体の補修の傾向と腐食状況について	危険物保安技術協会 タンク審査部
	(4) 屋外貯蔵タンクの開放点検結果に対する評価について	
	(5) 屋外貯蔵タンクの現地審査における留意点	

#### 7. 講習内容

##### (1) 屋外貯蔵タンクに係る技術基準の概要

消防法令では、屋外タンク貯蔵所の容量や設置時期によって、準特定タンク、特定タンクや新法タンク、旧法タンクといった区分により、それぞれ異なる技術基準が規定されています。これらの技術基準は、昭和34年に危険物の規制に関する政令が制定されて以来、これまでに発生した様々な事故事例等を教訓に、見直しがなされて今日に至っています。現在使用されている屋外貯蔵タンクは設置から40年を超えるものも多く、経年劣化も進行していることから適切に維持管理していくことが重要です。そこで、タンクの安全を担保するために最低限押えておかなければならない基準

のポイントについて解説します。

## (2) 基礎・地盤の概要と維持管理に係る留意事項

屋外貯蔵タンクの基礎・地盤は、一般的には完成後に改修工事が少ないことから、消防本部及び事業者の担当者は、基礎・地盤について触れられる機会が少ないと推測します。また、タンク本体の変更工事やタンクの老朽化による建て替え工事の際には、基礎・地盤に係る影響やチェックするポイントが理解し難いと思われま

す。今回の講習では、基礎・地盤の構成材料である土やコンクリートの基本的な特徴等について説明するとともに、維持管理のポイントとして、コンクリート等の経年劣化やタンク本体の変更工事及びタンク建替えに伴う基礎・地盤の再評価に係る留意事項について解説します。

## (3) 屋外貯蔵タンク本体の補修の傾向と腐食状況について

当協会では屋外貯蔵タンクの定期保安検査や変更に係る完成検査前検査等の現地審査を実施しています。現地審査では、開放検査時における腐食状況や、検査方法、検査結果を踏まえた補修工事の概要についての聞き取り調査を行っています。平成29年度に定期保安検査を実施したタンクでは、約98%に何らかの補修工事が実施されました。今回は、近年の補修の傾向と補修に至った腐食状況について紹介します。

## (4) 屋外貯蔵タンクの開放点検結果に対する評価について

特定屋外タンクには、容量に応じ保安検査と内部点検が義務付けられており、構造や設備に関する事項が技術上の基準に従って維持されていることを確認することになっています。タンクの老朽化は常に進行しており、ほとんどのタンクで何らかの補修が行われていることを踏まえ、今後ますますタンクの開放点検の実施やその結果に基づく補修計画の立案が重要となってきます。当協会は、タンク本体の変更申請に係る設計審査等の際に、法令等で定める技術基準に適合しているかどうかの審査を行っています。今回は、最近の変更申請における事例や留意事項について解説します。

## (5) 屋外貯蔵タンクの現地審査における留意点

屋外貯蔵タンクの定期保安検査や変更に係る完成検査前検査等の現地審査の際には、施工管理記録や検査記録等の各種記録の確認を行い、タンク溶接部の目視検査や、磁粉探傷試験等の各種非破壊検査を行います。この講義では、現地審査の際に協会検査員が着目するポイントや、実際に溶接欠陥等が発見された際の処理方法について解説します。また、最近の現地審査における不適合事例や特異事例の紹介も行います。

## 8. 受講手続き

### (1) 申し込み

ア. 当協会ホームページ「屋外タンク実務担当者講習会」にアクセスし、インターネットによりお申し込み下さい。折り返し受講番号が返信されます。

(<http://www.khk-syoubou.or.jp/seminar/3.html>)

なお、インターネットでのお申し込みが難しい方は、別紙「受講申込書兼受講票」に必要な事項をご記入のうえ、FAXでお申し込みください。受付後、受講番号を記入しFAXで返信いたします。

イ. 各会場とも、講習会開催日の3日前までにお申し込みください。但し、定員になり次第締め切らせていただきます。

(2) 受講料の振り込み

ア. 申し込み終了後、受講番号が確認されましたら、受講日の3日前までに、当協会指定の銀行口座に受講料をお振り込み下さい。手数料は振り込み者負担でお願いいたします。(現金での受付及び請求書、領収書の発行はいたしません。)

イ. 申込者の都合により受講を取りやめた場合は、原則として受講料は返金できませんのでご注意ください。なお、受講者及び会場の変更は可能です。

※1【指定銀行】 銀行名 みずほ銀行 虎ノ門支店  
口座番号 (普通) 2902492  
口座名 危険物保安技術協会  
(キケンブツホアングジュツキョウカイ)

※2【振込名】 振込名(会社名又は個人名)に加えて受講番号をご記入ください。  
但し、会社名のみで入金される場合は、(3)までご連絡ください。

(3) 連絡先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル1階  
危険物保安技術協会 屋外タンク実務担当者講習会事務局 宛  
TEL : 03-3436-2357 FAX : 03-3436-2254 担当 : 葛窪、陣内、佐藤

危険物保安技術協会 事故防止調査研修センター 研修課 宛  
(FAX 03-3436-2254)

「平成30年度 屋外タンク実務担当者講習会」  
受講申込書兼受講票

受講希望会場 (○をお付け下さい)		1. 札幌会場 11月2日(金)    2. 大阪会場 11月9日(金) 3. 北九州会場 11月16日(金)    4. 東京会場 11月30日(金)	
ふりがな			
氏名			
勤務先	名称 所属部課		
	所在地	〒  TEL (    )                      FAX (    )	
危険物総合情報システムの利用についての登録の有無 (登録されている方は受講料が割引になります。)			有り・無し
※事務局	申込受付日	受講番号	備考

[お申込み方法等]

本受講申込書に必要事項を記入し、上記宛にFAX送信して下さい。受付後、受講番号を記載し、FAXにて返信します。この返信された受講申込書が受講票になります。

受講票を受領後、受講料を各講習会開催日の3日前(3日前が休日等の場合は、その前日)までに下記口座にお振り込み下さい。

お振り込みの際には、ご依頼人名の前に上記受講番号を必ず記入してお振り込み下さい。なお、会社名で振り込む場合は、事務局まで連絡して下さい。(入金予定日が決まりましたら、併せてお知らせ下さい。)

銀行名：みずほ銀行 虎ノ門支店 普通預金

口座番号：2902492

口座名：キケンブツホアングジュツキョウカイ

受講料：15,120円(テキスト代、消費税込み。)

(危険物総合情報システム有料利用登録者は、割引料金となりますのでお問合せ下さい。)

札幌会場

北海道自治労会館 (TEL : 011-747-1457)  
〒060-0806 札幌市北区北6条西7丁目



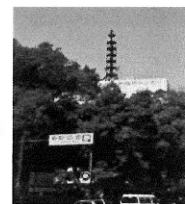
- アクセス : ○JR 札幌駅下車 西出口 徒歩6分  
○地下鉄南北線 札幌駅下車 徒歩7分

大阪会場

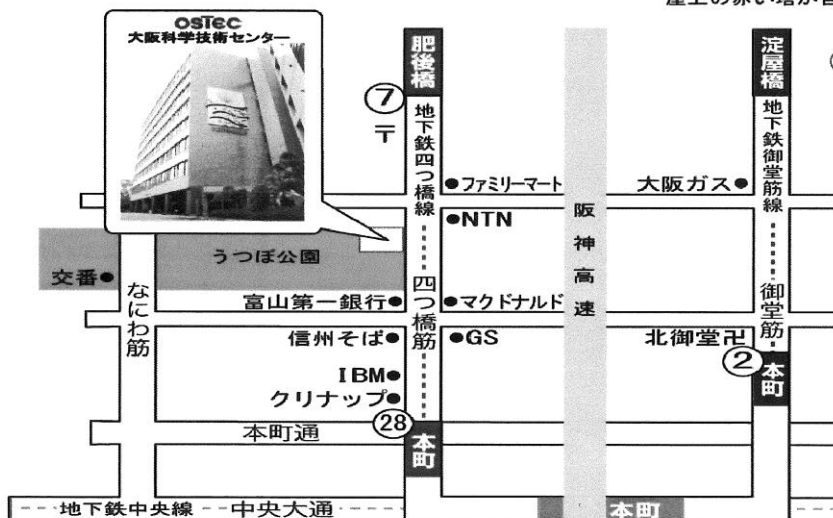
大阪科学技術センター (8階大ホール) (TEL : 06-6443-5324)  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号

交通アクセス

- <大阪・なんば方面より>  
 ・地下鉄四つ橋線本町駅⑳出口より北へ徒歩5分  
 ・地下鉄四つ橋線肥後橋駅㉑出口より南へ徒歩5分  
 <新大阪方面より>  
 ・地下鉄御堂筋線本町駅㉒出口より西へ徒歩8分



屋上の赤い塔が目印です！



駐車場について : セミナー参加の方の駐車はご遠慮頂いております。  
 周辺のコインパーキングをご利用下さい。

## 北九州会場

毎日西部会館

〒802-0081 北九州市小倉北区紺屋町1 3 番1 号

TEL 093-541-3031



- アクセス ○ JR「小倉」駅より徒歩9分  
○ 都市モノレール「平和通り」より徒歩5分

## 東京会場

AP市ヶ谷 (TEL : 03-3511-3109) (8階Aルーム)

千代田区五番町1丁目10番

